

目標を共有する

校長 高橋 馨

新年度が始まってひと月が経ちました。新入生の緊張感もほぐれ、学校はたくさんの笑顔で溢れています。保護者の皆様におかれましては、年度初めの保護者会や個別面談へのご協力ありがとうございました。令和8年度の学びが順調にスタートできましたこと感謝申し上げます。

さて、昨年度の学校評価アンケートの自由記述のご意見から、改めて個別指導計画を活用した「目標を共有する」ことの大切さを感じています。お子様の目標を家庭と学校が着実に共有し、同じ方向を見て支えていくことで、その目標に向けた力はより大きなものとなり、生徒の達成感、保護者の満足感も高まるものと考えます。そのために、今年度も「優しく」を基盤に、教職員と生徒、そして学校と家庭のつながりを大切に、しっかりと連携しながら一人一人の歩みを大切に教育を進めるよう努めてまいります。

引き続き、御理解と御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

「優しく」「誠実」

副校長の荒金普玄(あらがね ふげん)と申します。これまで、知的障害特別支援学校における教育の経験を積んでまいりました。この経験を、本校の教育活動に生かし、「優しく」を基本に、生徒一人一人を支援してまいります。

本校の校訓である「誠実」は、私自身も大切にしている言葉です。明確な目標や希望をもって入学してきた生徒たちの夢の実現に向け、教職員が一丸となり、日々の教育活動を実践してまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動への御理解と御協力を本年度もどうぞよろしく願いいたします。



【本校】 新入生歓迎会

4月15日 3,4校時に新入生歓迎会が行われました。生徒会が司会進行を担い、新入生に向け青鳥特別支援学校の行事や学校生活について説明を行いました。役員おすすめの給食紹介は大いに盛り上がりました。また、各部活動が新入生を歓迎して発表を行い、会場は笑顔や拍手につつまれました。学年の枠を越えて支え合い、高め合うことを大切にしていきます。(朝利 啓子)



【八丈分教室】 開設6年目

八丈分教室は新入生1名を迎え、総勢3名で新年度が始まりました。入学式では、第6期生が力強く誓いの言葉を述べ、新たな一步を踏み出しました。今年度も八丈高校や地域の方々との「つながり」を大切にいきながら教育活動を進めていきます。分教室の校内レクリエーションでは、3年生がリーダーシップを発揮して、やさしく新入生を迎えているのが印象的でした。(向山 琢斗)

